AMUSEMENT COMMUNICATOR
パシフィックベンディング株式会社 東京都渋谷区千駄ヶ谷11番地 ☎(03)405-5645代
大阪パシフィックベンディング株式会社 大阪市西区阿波座中通2-48 ☎(06)531-6391代

ゲームマシン
THE GAME MACHINE

発行所
日本出版企画制作株式会社
大阪市北区木幡町45 アドビル 401号
〒530 電話 06 (314) 1458(代)
東京支社 東京都渋谷区渋谷3－6－18 萩津ビル 4F
〒150 電話 03 (407) 7638
郵便振替 大阪 41959
年間購読料（送料共）4,800円

第13回 アミューズメントマシンショー

開催期日に変更の余地

重なる休日を考慮して交渉中

第十三回アミューズメントマシンショー（略称AMショー）は十月十日から三日間、東京晴海の国際貿易センター南館で開かれることになっているが、開催日が変更になる可能性がある。

同ショーの主催者である全日本遊園協会（本部＝東京都渋谷区渋谷三の六の十八、萩津ビル内、遠藤嘉一会長）では、すでに中村雅哉氏（㈱中村製作所社長）を委員長とするショー委員会を発足。委員会のメンバーも決定し、同協会の役員がすべて委員となっている。また、ショーの後援者も決りつつある。

問題は開催日三日間のうち二日間が、もともと休日に当っている点にある。同ショーでは、アーケード関係、メダル関係、大型機械関係のそれぞれのいろんな機械が出展されるが、肝心のオペレーターにとって休日はなによりも一番忙しい時である。オペレーターの現場（ゲーム場）をとるかショー会場をとるか、というふうになるのが当然といえば当然。

一方会場の問題から言えば、相当早くから予約しておかねばならない場所だけに、開催日を変更することは、そうたやすいことではない。従ってショー委員会は目下、困難ではあるが、適当な他の日に変更するべく交渉中である。重要な問題だけに、関係者たちは円満に無事解決するよう望んでいる。

MOAでは出展の募集

10月17日～19日、シカゴ市

今年のMOAショーは十月十七日から三日間、シカゴ市のコンラッド・ヒルトンホテルで開かれる予定になっているが、すでに出展参加社のスペース配分が開始されている。

MOA（ミュージックオペレーターズ・オブ・アメリカ）は、まず昨年の出展参加社が今年のスペースを選ぶべきだ、との見地から、それらの会社に通知を出している。これにより五月三十日までに、昨年の出展参加社は今年のスペース確保を申し出ることができる。

なおMOAはショーの期間中いくつかのゼミナールをも開催しており、これらの催しを充実させるためプランを練っている、とのことである。

お知らせ

五月二十日号、三十日号を都合により休刊し、今号より月二回刊（毎月一日、十五日発行）とします。従来、購読料は三十六回分（三回×12カ月）を単位にいただいておりましたが、今後は二十四回分を単位にします。なお、すでにいただいているぶんについては三十六回分として処理させていただき、ご迷惑をおかけしないようにしますので、ご了解さるようお願い申し上げます。

米国バリー本社 第一期決算報告

米国のバリー社（バリー・マニュファクチュアリング・コーポレイション）の昨年度決算は、すでに一部報道済みであるが、今年一回目の四半期についてもある程度判明した。それによると、第一期において同社は、社会全般の不況にもかかわらず好調である、とのことである。

第一期歳入は四千三百十七万三千ドル（昨年同期三千三百四十一万八千ドル）、純利益二百八十九万六千ドル（同二百八十二万九千ドル）。原材料、人件費の上昇の影響を含んでの数字であり、同社オダネル社長は、かなり強気の報告を行っている。

論潮

追放すべき融通手形

融通手形がきわめて危険なものであることは、だいたいにおいて知られているようである。だがそれを経営的見地から見た場合の意味は、まだ思っているほど知られていない。

企業間の信用が膨脹してきたりして、商業手形の自動決済力が弱まり、不渡りになる危険が、だんだんと大きくなってくる。これはすぐ、貸借対照表の資産、負債の部において現われてくるが、この危険を乗り切ろうとして登場するのが、融通手形であり、このパターンがよく見受けられるわけである。

融通手形というのは、実は法律用語でもないが、要するに商品取引の裏づけのない金融のための手形のことである。たとえば商品取引のないAとBの間で、Aは百万円の約束手形をBに振り出し、BはAに同額の約束手形を振り出し、AとBがそれぞれ百万円の代金の支払いに当てる（馴合い手形）場合など。狭い意味では、支払いに困っている子会社Dに対し、親会社Cが手形を（取引とは無関係に金融のために）振り出し、Cがそれを銀行割引に当てたり、支払いに当てたりする場合。

商品取引の裏づけがないため、ときとして、あたかも商品取引があったかのような偽造の証書が添付されることすらあるが、一般に、約束手形は融通手形の方法で用いられても、すぐにそれだとはわからないものである。

問題は融通手形の振り出し人が満期になっても決済しない場合で、当然不渡り手形として各方面に影響を与える。融通手形の場合、裏づけとなる商品取引がないので、とりたてがいよいよきかなくなる。つまり、商品で返してもらうにも、その商品がないのだ。

ところで商品取引の裏づけがなくても、融通手形によれば、たやすく資金を調達できることもまた事実である。それは人に麻薬を浴びせるようなものと言える。少し苦しくなると、融通手形という麻薬を打つ、という習慣に、人はだんだん慣れてくる。

不渡りになる手形を利用してお金を手にする、これはひとつの犯罪（詐欺罪）である。判例は、不渡りになることを知っていたかどうか、つまり故意でやったということを構成要件としているが、その解釈は寛大すぎて誤っている、という声が大きい。だいたいにおいて、結果として不渡りになった手形を、これは不渡りになるのを知っていたかどうかと問うことは、商取引で許されるはずがないというわけだ。

現実の商取引はきびしいものであり、安全な取引しかしないのが鉄則であり、不渡りになる可能性の多い融通手形を扱うのが、いかに間違っているか知るべきである。

選ばれる資格、新発売!!

スーパースコープ
メダル貸機

メダル貸機
- 千円札両替機、メダル貸機両用
- 切り変えスイッチで10枚～150枚まで払出し
- ホッパーに充電検出装置使用
- 硬貨8000枚～10000枚乱雑投入可能
- 両替回数表示メーター付（6桁）
- 硬貨払出し枚数メーター付
- コインカウンターとして使用可
- 防犯装置完備
- 両替時間：2秒

仕様：高さ800%、幅520%、奥行350%、重量50kg

㈲リバーストン商会：本社 横浜市磯子区岡村町字笹堀1272 コーポ笹堀 ☎(045)753－2250㈹・札幌営業所 札幌市中央区南2条10丁目ジムテルビル ☎(011)211－3847㈹

バイキング・コイン

卓上式で又まったく故障のないマシン。北欧生れで10円玉コインをがぶ飲みの様にのみ込み、1 日で¥3,000円も入る所もある。

6月10日発売!!

特長

★まったく仕入がいらず故障なし
★小型灰皿付のため各テーブルに置ける
★当り調整付のため、お客の上達に合わせ調整できる
★口で説明するより自分でやると、100人が100人納得する
★買取の場合は 5 台以上になると、製造メーカー直売のため安くなる
（販売で儲け、リースして儲け）

※日本では丸い遊び（ゴルフ、パチンコ、ボーリング等）丸い遊びの商売は失敗がありません。景品をもらおうというものではなくゲームの楽しみです。会社側の姿勢としては卸売を主力としていきたい意向です。(別売景品有り)

小売りはいたしません
只今、代理店募集中

●仕様 25cm × 16cm 重さ 300g
※当機は娯楽遊戯機ですから娯楽用のみにお使い下さい。
メダルで遊べます。

末端価格 ¥20,000
（盗難保険付）

●おもしろさ
この機械はペニーホール的な要素のある機械です。
外国人がハシを使っているところは日本人が見るとなんとなくぎこちなく見えますが、右手と左手に一本づつハシを握り、両手で10円玉をはさんでみてください。あなたも外国人と一緒ですよ。
このバイキング・コインはパチンコと一緒で個人個人によって相当左右されます。
器用な人は3回に1回入ります。（上手になったら難しく調整できます。）

株式会社 ニッケン工業

東京支社	東京都渋谷区恵比須南２－28－６	☎(03) 713-2138～9・715-9344・719-6944
大阪本社	大阪市淀川区宮原 １－18－２	☎（06）393－0021（代）
福岡支社	福岡市博多区住吉４－15－17	☎（092）451－4480
小倉支社	北九州市小倉北区片野５－２－18	☎（093）921－3229

〝夢のラスベガス〟模擬ショー
鬼怒川温泉ホテル主催、ジャトレ協賛

ルーレットテーブルなどテーブルものの販売に力を入れている㈱ジャトレ（本社＝東京都中央区銀座二の七の十一、ブラジルビル、竹内清一社長）では、温泉旅館への接近を図るため、ゴールデンウィークのあいだ、鬼怒川温泉で展示販売会を設けた。

栃木県は日光の近くに鬼怒川温泉がある。そこの鬼怒川温泉ホテルが主催して行なわれたこの催しは、「夢のラスベガス・ゴールデンウィーク」と名づけ、温泉ホテルなどでの娯楽用にルーレット類がいかに適切であるかをアピールするもの。

パンアメリカン航空会社の協賛をとりつけ、米国の本場カジノ（公認とばく場）の雰囲気をかもし出そうと、アメリカンスタイルのルーレット模擬営業が行なわれた。他のテーブルものはブラックジャックテーブル、ウィール・オブ・フォーチュン。期間は四月二十五日から五月五日で、午後六時から十二時まで。舞台になったのは同ホテル一階のロビー。

テーブルゲームにしろとかく営業を一歩誤れば違法営業になるが、出展した㈱ジャトレはその点も十分に配慮。営業所は必らず警察の指導に従うように注意していた。

スロットパーツに偉力
マックス新社屋を竣工

スロットマシンのパーツにおいて大きなシェアを誇るマックス（本社大阪、角野博光社長）は、このほど法人手続を行ない、また新社屋に移転し業務の拡張をめざしている。

新社名は㈱マックス・ブラザーズで、代表取締役に角野氏が就任。新社屋などは次のとおり。大阪市生野区巽北二丁目五番三十一号☎〇六―七五二―四七七五。

五月三十日、同社屋の竣工被露パーティが行なわれ、同社に関連の深い全国の業者約五十名が出席した。同社長によると、土地百七十坪、建物平屋で五十坪。総工費は一億五千万円。パーツコーナーを設けることによってスロットマシンのすべての相談に応じれるようにしてある。また社屋は全体に明るい白色で統一してあり、米国調とも言えそうである。

ロケーション開設に意欲
フジ・グループ

フジグループではフジリース㈱（本社＝東京都渋谷区本町五の三十七の十二、☎〇三―三七八―四九六二）によるメダルゲーム場づくりを着々と進めている。

同グループの中心となるフジ・エンタープライズ㈱（本社＝東京都新宿区北新宿一の七の二十一、☎〇三―三六五―〇六一一）の上山武夫社長の話によると、五月末の段階ですでに二十五カ所のロケーションを開設していると言う。

最近では北海道は札幌、千歳、静内、函館、広島では横川町、関東では赤羽、上野などで、カジノプラザの統一名称で開設されており、今年中に四十軒ぐらいに増える見込みである。ロケーションは一般に、大きなメダルゲーム場ではなくむしろ、二十坪ぐらいの比較的中堅のメダルゲーム場。できるだけ周辺都市に網羅する方針である。もちろん換金行為などは一切しない、健全運営。

フジグループではメダルゲームの行方を占なう意味でも、直接現場であるロケーション開設に意欲を持っており、今後の成果が注目されるところである。

初夏なのに秋風吹く？
朝日新聞（大阪）

『初夏なのに、秋風吹くゲームセンター』という見出しで、朝日新聞大阪版はメダルゲームを皮肉っている。

これは同紙六月四日付のもので、大阪のミナミやキタで爆発的に増えていたメダルゲーム場が少なくなった、と報道。理由に挙げているのは、換金の取締りと『機械相手による妙味のなさ』である。ミナミでは一時、二十六店あったのが、いまでは十九店となっており、転廃業するケースは確かに多い。しかし、機械相手だから面白くない、という断定には、少なからず、疑う向きがある。

第三金曜会 再び続行
大阪

大阪を中心とした娯楽機業者によってつくられている「第三金曜会」は、昨年末以来中断したままであったが、このほど再建し、今後も続けることになった。

同会のメンバーは約三十社で、これという目立った活動はないが、月例会という夕食会をほぼ毎月開いている。再建後の事務連絡は日本出版企画制作が行なうことになっている。

住所変更

㈱興和交易＝東京都渋谷区渋谷二―五―三、☎〇三―四〇六―七二七一。

メダルゲーム場運営基準による強磁性体適合品
ステンレス メダル
★規格も±3/100ミリ以内と高精度、滑り、積重ね、カッティング性能も抜群
★指定マーク製作 ★1000枚より地方発送
株式会社 東葉興業 千葉県八千代市八千代台西4-7-10 〒276 TEL.0474-83-3401

ルーレットなど、テーブル機器ならすべておまかせください。

優秀プロディラーを派遣、オペレーターの立場になってご指導いたします。

A.B.P.プレジデント
（アメリカンスタイル）ロンドン製

A.B.P.ザ・プリンス
（フレンチスタイル）

B.C. WILL
（アメリカンスタイル）ネバダ製

スタンダード"21"
ブラックジャックテーブル

お問い合せは
スロット・ルーレット・メダル・テーブル一式
株式会社 共立貿易
〒556 大阪市浪速区新川3丁目630 南大阪ビル4F
☎06(641)4468・(633)0104・0105

今日の機械ゲーム業界は、「メダルゲームを抜きには考えられぬ」とか、「業界を支えているのはメダルゲームだ」とか言われている。又、「現況のメダルゲームは、もう終局を迎えた。この先、何がある事か――」とも言われる。

確かにこの一、二年の動きは、メダルゲームに明け暮れ、業界を支えてきていたし、又、昨今の過当競走地域の不法営業と、その取り締り、あるいは営業不振等は、メダルゲームのみならず、業界全体の行方をすら危ぶませる材料とさえ見る事もできるかも知れない。

こうした一連の現象を理解するために、メダルゲームが営業システムとして形成されたプロセスを振り返り、いくつかの本質を検討し、位置づけてみたいと思う。

メダルゲームの底流

特別連載　第1回

一心生

A　ステップとなったボーリング時代

メダルゲームは、昭和四十四年、株式会社シグマが、東京の渋谷に作った　ゲームファンタジア渋谷カスタム　が起原で、その後、四十六年、同社が新宿歌舞伎町に作った　ゲームファンタジア・ミラノ　が、今日のブームの直接契機となっているが、そうした当時の業界の情況はどうであったろうか。

昭和三十年代の後半から、ボーリングブームが始まり、約十年間にわたり、大きな起伏を築いた。このボーリングのブーム現象は、機械ゲーム業界に少なからず影響を与えている。それ迄の業界の系譜は、およそ次のようであった。

即ちそれなりの分業形態があり、木馬類の単品オペレーション、ジュークボックスの単品オペレーション、その他にデパート関係のプレイランド、町のアーケードゲームコーナーといったロケーション形態で、オペレーターは、それらのいずれか、あるいは、それらの組み合わせという形をとり、一部の大手業者を除いては、殆んどが生業状態であったとみる事ができる。顧客対象は、ジュークボックスを除いては子供が中心であり、従って営業収益も、それに見合ったものにすぎず、機械ゲームオペレーションが、通常の一般産業へと発展する可能性はまず考えられなかった。

この時点での課題は、点在する単品ロケーション、をなんとか一カ所にまとめ、集中管理し、直接、顧客と接触しながら営業努力を図るという、いわば安定性志向にあった。

こうした要求にボーリングの出現は、まさにうってつけのロケーションとなり、ボーリングの人気が全国に波及する中で、機械ゲーム業界は急激なロケーション展開を続けてゆく。このロケーション展開の業界としての特徴は、およそ次のような点が挙げられよう。

(1)　それ迄、散在していた遊びへの潜在欲求が、ボーリング場の出現に伴ない顕在化した。この事は、消費欲求客の集客を意味し、それまで課題であった「単品ロケーションの集約」に見合うだけの顧客と需要が一堂に集まり、労せずしてボーリング場が、ゲーム場の好立地ロケーションとして新たに出現したステージとなった。

(2)　オペレーション展開に際し、オペレーターは機械以外の直接投資の必要がなく、手軽に店舗数拡大が図れた。この点は、従来通りの売上金を、ロケーションオーナーに歩率で支払う事に依り、営業権を獲得、維持する形態が踏襲された訳で、オペレーターにとっては、場所のための権利金を払う等の出費を押える事と、万一の営業不振に備えて、固定家賃を支払う危険を分散するというところに目的とメリットがあった。

(3)　しかし、この売上金を歩合で支払う仕組は、結果的にいくつかの大きな問題（オペレーターにとっては犠牲となった）が残された。即ち、最も大きな問題は、ロケーションとの関係が、オーナー側に主体性があり（何故なら、集客するのはボーリングであったから）、オペレーターがロケーションを獲得するために、相互に競走となり、支払う売上げ歩合が上昇し、殆んどのロケーションが、売上げの四十%以上をオーナーに支払う事になった。そのために、オペレーターの払った営業努力の割には、成果（利益の内部留保、資本蓄積）は思わしくなく、次々に開店するボーリング場へ追従する事は困難で、新規オペレーターの参画を容認する破目になり、暫時、過当競走へと移行してゆく。次いでの問題は、オペレーター自身、危険負担の分散により、一定収益を死守するという厳しい使命感がどうしても薄らぎ、安易に流れ営業努力を充分図ったかどうか疑問であった面もある。

(4)　一方、次々に開店するボーリング場は、ことごとくゲーム場の立地と見做されたが、これは、メーカーを初めとし、機械供給者側にとって、大変なマーケットであった。木馬のオペレーター、ジュークボックスのオペレーター等、こぞってボーリング場へ殺倒し、またたく間にゲーム場の数は増加していったが、それでもなお、既存のオペレーターの店舗展開では、わずかしか充足されず、メーカー、ディーラー側からの積極的な販売活動は、新規オペレーターの果敢な参画を啓発し、拍車をかける事になる。ちなみにボーリング場の数は、ピーク時で四千店に達しており、ざっと三万台以上のゲーム機が、ボーリング場内に設置されていたと推測される。この台数は、大変な数字で、メーカー、ディーラーがいかにこの好況を享受していたかがよく分る。

メーカーが好況であった事は、業界にとっては誠に望ましい事ではあったが、そこに重大な事実が隠れていた点を見逃してはならない。それは前述した通り、店舗数の拡大が、新規オペレーターの参画により支えられていた事は、言い換えれば、業界への資金流入が、他の産業界から為されたという事に外ならないのである。通常、一つの業界が発展し、産業を形成してゆく過程では、業界内部の中で、繰り返し増殖作用が続けられ、力を蓄え、膨脹し、結果として社会的に産業として評価されるもので

（5めんへつづく）

No.17 A-199-2A TRIP OPERATING LEVER ASSEMBLY
只今　入荷いたしました!!

バーリー社製品およびガラス部品のお問合わせ、ご注文は当社で承っております。

BALLY PARTS SHOP
株式会社マックス・ブラザーズ
〒544 大阪市生野区巽北2丁目5番31号　TEL.06(752)4775代

（四めんのつづき）

ある。ゲーム業界に例を引くなら、ゲーム場での売上げこそが、業界への資金導入の根原であり、ゲーム場を経営するオペレーターが得た収益で、メーカー、ディーラーより機械を買い足し、店舗展開を図るのがノーマルな形態である。当然の事ながら、ボーリングのような新たな巨大マーケットにも、オペレーターが、自らの手で対応すべきであったと言えよう。

その原因の全てを、売上の四十%を歩合でオーナーに支払った故だとは言い切れないにしろ、依然として、メーカー主導型の業界の二重構造、体質の弱さは、この好機にも離脱する事ができず、次の機会へと持ちこされた。そこに、もし、売上げの四十%をオーナーに支払わなくてもよい方法があったと想定するなら、我国の機械ゲーム業界の体質は、大きく変っていったかも知れない。オペレーターにとって、又、業界にとって苦い体験として記憶されている。

(5)　ゲーム業界の対象顧客は、それ迄、幼児を含めた子供が中心であった。ボーリングの出現は、それを年齢的に引き揚げた。輸入ゲーム機にしろ、国産機にしろ、徐々にその提供内容が変化し、ゲーム機械が子供だけの専用ではなく、大人にとってもある程度対応できるものである事が一般化し、営業的にも、それ迄子供を相手にしていたよりも格段と安定したものとなっている。それは当時のボーリング客の一度の消費単価が千円から千五百円という数字でも分る通り、その十分の一程度の消費を、ゲーム機に振り向けてもらう事は、大人にとっては、なんの苦にもならなかったはずで、それ故、ボーリング場が、ゲーム場として好立地たり得た訳である。

(6)　しかし一方、ゲーム料金についてみるならば、ボーリング場出現以前と、差程変化していない。つまり、二、三十円の料金がそのまま維持され、子供も大人も共に同一料金で、ただ、大人はより多く回数が楽しめたというにすぎない。同じ両替機で百円貨を十円貨に替えた大人と子供が、並んでゲームを楽しんでいる光景をよく見た。そこで大切な点は、ボーリング場のゲーム機の売上げを支えた客は、結果的には大人であったけれども、本質はいささか違うようだ。

オペレーターにとって客は、大人でも子供でもどちらでも構わなかった、或いはあまりそれについて考慮しなかった訳で、最大公約数として子供を対象にしたゲーム料金を設定したにすぎない。即ち、ボーリングの客の中心は大人であるにも拘らず、ゲーム場は子供向けの料金で、そのゲーム機に大人が料金を支払うという不合理が、平気で行なわれていた。子供がゲーム場へ来る時は、ゲーム機は子供にとって主目的であったが、大人にとっては、単にボーリングの附帯設備にすぎなかった訳である。

(7)　裏返してみるならば、ボーリングの附帯設備としてのゲーム場は、子供にとっては主目的となり得たが、大人にとってはあくまでも附随した遊びにすぎず、主目的として動員する吸引力には欠けていた訳で、ボーリングと同様に、千円以上の消費を促す事は到底不可能に近い事であったと言えよう。この事は、このロケーションが、終始、単品オペレーションの集約にすぎない事を意味し、安定こそしたが、決して質的に向上する事にはならなかったと位置ずけられる。ちなみに平均的なロケーション規模は、十台程度のゲーム機を設置し、一ヵ月、約三十万円程度の売上げを計上している。その内、持ち帰りは二十万円程度にすぎない。どう見ても効率的とは呼べない。

こうした情況下に、様々な予盾と問題を内包したゲーム業界は、これらの予盾、問題を学び、そこを出発点として次のステップへと飛躍しようとする。それは、今迄見てきた諸点が全て鍵となり、解決する事より始まる。ボーリング場で過当競走となったオペレーターにとってメダルゲーム場は、相当の難産であった。

（この項了。以下続。）

的確なレイアウトで有名タレントショー

関西レジャーサービス

大阪のメダルゲーム場運営については先駆者といわれる㈱関西レジャーサービス（本社＝大阪市北区天満橋筋五丁目六八番地、佐々木茂人社長、☎〇六―三五三―五〇三五）はゲームトピアを統一名称にメダルゲーム場を運営している。

同社のしかも梅田のロケーションと言えばゲームトピア「カジノウメダ」（北区小松原町十二、村上収三支配人）と同「大東洋」（北区小松原町二十、石川礼三支配人）。前者については後日ご紹介するとして、「大東洋」では連日タレントを中心に据えてお客さんを集めているが、半月に一度ぐらいは有名タレントによるショーも行なっている。

六月六日はちょうど風吹ジュンが出演。大学生などで超満員となり、入場制限していた。

レイアウトが的確で、ルーレットなどのテーブルものを舞台の周りに配置して、ゲームのほうも遊んでもらっている。だが、お客さんの勢いにはさすがに支配人も汗だくのようすであった。

今まではエルザが最高の人気。今後は、夏木マリ、小川知子、篠ヒロコなどスケジュール表に書き込まれてある。この方法は同所が、街角にあるとは言え、二階にあるというハンディを克服するもので、今後とも定着させていく方針である。

ゲームトピア大東洋

阪急東通商店街大東洋ビル2F

パピッシュ
景品が出る画期的なプレイビデオゲーム機
使う身になって創られた高性能IC機構。漸新なデザイン。
高級材質仕上。

高さ1,227mm
横幅545mm
奥行620mm
重さ38kg
AC100V
50・60Hz
消費最大電力
35～75W

総発売元
日本ベンディング販売
〒563　大阪府池田市八王寺町1-1-21
☎0727(52)1980・(53)2240

代理店
株式会社カワクス　〒577 東大阪市稲田1414　☎06(745)2784
株式会社甲陽産業　〒553 大阪市福島区鷺洲本通1丁目14番　☎06(451)5994
株式会社シンコーエンジニアリング　〒561 豊中市名神口3-9-1(タイヨービル)　☎06(333)0325

只今、代理店募集中

THE MONARCH OF THE MECHANISM

画期的なプレイアイディア
驚異のICマシーン遂に登場！

スキッパースペッシャル

SKIPPER SPECIAL-2

HOW TO PLAY

■メダル投入口よりメダルを入れます。
■的中すると思われる「連番ボタン」を登録します。
■スタートボタンを押すとパルス（走行ランプ）が走ります。
外、中、内周の3つのパルスと同時に配当ランプが変化しその回の払い戻しを決定します。
■自分の登録した数字（連番ボタン）内、外の数字が合致した場合的中です。
■赤色の登録ボタン1－1、2－2、…………7－7の（ゾロ目）に的中した場合は配当ランプの表示の2倍が払い戻されます。
■緑色のボタン1－1（1/又は☆）2－2（2/☆）…………7－7（7/☆）に的中した場合は配当ランプの表示の3倍が払い戻されます。
■赤色及び緑色のボタン両方（例1－1、1－1☆）を登録して的中した場合は、2倍＋3倍＝5倍が払い戻されます。

パーツ規格

電源トランス――1次側　AC　100V
2次側　AC　20V.　0.1A
AC　14V.　6A
AC　12V.　2A
コイン払出用ソレノイド―AC100V吸引力2.5kg
スピーカー――8Ω ツイーター
ヒューズ――AC125V0.3A・2A
登録マイクロスイッチ―OTg8g-cm
ランプ―登録ランプ　18V.　0.11A
走行ランプ　12V.　0.11A
消費電力―60W
定格電圧―単相AC　100V
定格周波数―50/60Hz

機械的仕様

タテ	830mm	奥行	240mm
ヨコ	520mm	重量	30kg

●PAT. PENDING　●DESIGN APPLN PENDING

※当機は娯楽遊戯機ですから娯楽用のみにお使い下さい。通産省Ⓥ型式承認済商品

VEND JAPAN COMPANY LIMITED

株式会社ベンドジャパン

〒577 大阪市浪速区水崎町18番地　TEL06(633)8296・(643)3857・3880